



『であい、ふれあい、そして未来へ』～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

<416時間：1～5年生は52日×8時間、384時間：6年生は48日×8時間>を大切に！！>

週が明けて、12日(火)から教科授業が始まりました。それぞれの学年でこの学期の目標(めあて)を立て、2学期の復習から始まっています。始業式でも子どもたちにお話しましたが、3学期は1年間のまとめの学期でもあり、新しい学年への準備期間でもあります。1、2学期に比べて短い学期ではありますが、感染症予防に心がけて充実した有意義な学校生活を送ってほしいと願っています。

現在、11都府県に緊急事態宣言が発出され、本県においても緊急警戒宣言が発出されています。今なお、「新型コロナウイルス感染症」の収束に不透明な日々が続いており、学校生活においても、三密を防ぐ取り組みを心がけながら授業等をおこなっています。今後も感染拡大防止のため、行事等実施方法を変更等して取り組んでいくことがありますのでご理解・ご了承をお願いします。

STOP!!
COVID-19



3学期においては、明後日(1/21)予定していましたもちつき集会は、感染症拡大予防の観点から自粛とし、給食についてはご飯・キムチ鍋・フライビーンズ・牛乳になります。6年生を送る会(3/2)については、例年保護者の方に参観いただいておりますが、本年度については参観をお控えいただきますようお願いいたします。また、卒業証書授与式(3/19)については、本年度入学式と同様の形式、卒業生(現6年生)・卒業生保護者の方・在校生・教職員・市教育委員会でおこなう予定をしています。

<第2段 向寒運動始まる：大縄跳び>←1月15日(金)～2月5日(金)の3日/週

1月15日(金)から向寒運動(大縄跳び)が始まりました。マスクをつけて業間に体育館で、なかよし班別に分かれて練習をおこなった後、3分間で何回跳べたかを数えます。廻し手と跳ぶ人が息を合わせながら跳ばないと回数は増えません。子どもたちは練習の時から上級生のアドバイスをもらって一生懸命に楽しく取り組んでいました。感染症への抵抗力を高めるためには「適度な運動」・「十分な睡眠」・「バランスの取れた食事」に心がけることも必要とされています。



<あったかメッセージを届けよう・・・(すみがく)by 宮田先生>←1月18日(月)

明星第7号(5/15)、26号(8/31)でもお知らせしましたが、新型コロナウイルス感染症には「病気」だけでなく「不安・恐れ」、「差別」の3つの側面を持っています。「病気」を予防することはもちろんですが「不安・恐れ」は人間の生き延びようとする本能を刺激することから、ウイルス感染にかかわる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別するなど、人と人との信頼関係や社会のつながりを壊してしまいます。嫌悪の対象を偏見や差別で遠ざけることで得られる安心感は本当の敵を見えなくしてしまいます。差別や偏見は、特定の人、地域、職業などに対して「危険」「バイ菌」といったレッテルを貼る心理によって生まれます。3つの感染症の負のスパイラルを断ち

切らなければなりません、現在第三波と呼ばれ世界的に拡大しています。こういう時だからこそ、自分たちの行動や、これからの振る舞いをよく考え、それぞれの立場でできることを行い、みんなが一つになって負のスパイラルを断ち切れるようにしたいものです。

5限目、体育館で昨年(2020年)に流行ったものから、感染症に迫り「あったかメッセージを届けよう」の文章を基にして考えました。文章を読んだ後、なかよし班で自分ならどうするのか考え、意見交流しました。子どもたち一人ひとりの表現方法は違っても、何を大切にしなければいけないのかを考える時間となりました。また、なかよし班の中では、子どもたち一人ひとりが自分自身を振り返ることができていました。これからの学校生活に活かして欲しいと思います。これから with コロナの時代に入っていくとも言われています。一人ひとりが思いやりと温かい気持ちをもって生活してほしいと願っています。



【なかよし班の意見から】

- ・だいじょうぶだよ、また一緒にあそぼ
- ・Aさんが早く学校に来てほしいと思っているよ
- ・安心してきていいよ。
- ・なやみごとやつらかったら気軽に声かけてね
- ・会えるのをみんなであまっているよ
- ・みんなはAさんが元気に学校にくることをあまっているから学校にきてね
- ・Aさんがくることをたのしみにしているからきてね
- ・はやくきてね、しんぱいなくていいよ
- ・友だちだから、たのしく元気にきてね
- ・まえみために、あそんだりしゃべったりしてくれるよ
- ・Aさんと遊んだり、はなししたりするのを楽しみにしているよ



等



同じクラスのAさんが新型コロナウイルスにかんせんし、しばらく休むことになりました。その後、Aさんは2週間ほど入院し、ちりょうを終えて退院しました。そして翌日から学校に行けることになりました。

ところが、当日の朝、Aさんはみんなに会うことが不安になって、学校に行くことができませんでした。

3限目のはじめに、先生が、みんながどんなふうに接してくれるのか不安に思っ、学校に来れなかったみたいなんだ」と、Aさんの気持ちをクラスで伝えました。

そこで、みんなでAさんのメッセージを書いて、届けることにしました。

次の日、Aさんは安心して学校に行くことができました。



まとめ:相手のきもちを考えて、言ったり行動したりすることは、相手につたわり、心をはげますことができる。